

中山 竜一
法学研究科・教授

【研究】

・科学研究費/基盤研究(C)「法理論の言語論的基盤にかんする再検討と継続形成」に関わる研究として、言語哲学と科学哲学を中心に近時に公表された文献の精査と検討を行い、研究成果としてまとめるための基礎固めを行った。

【教育】

・法学部では「法思想史」「演習1・2」を、大学院法学研究科では「法思想史」「法思想史特殊講義」を、法科大学院では「法理学」「法理論」(オムニバス科目:うち5回を担当)を、それぞれ担当した。

(1) 学部「法思想史」は対面での授業、(2)大学院法学研究科の「法思想史」「法思想史特殊講義」では、基本書の精読と参加者による外国語論文の報告に基づく討議、(3)法科大学院「法理学」「法理論」では、あらかじめCLEで指示した Reading Assignment の読み込みを前提とした対話形式の対面授業といったように、教育目的に合わせて授業の形式と内容を工夫した。

【管理運営】

〔全学〕入試委員会委員、大阪大学出版会出版委員会委員、社会技術共創研究センター兼任教員を担当した。

〔部内委員〕ファカルティ・ディベロップメント委員会委員を担当した。

【社会貢献】

・日本法哲学会・理事長(2025 年 11 月まで)

・日本学術会議連携会員